

ふじ夢クラブ

だより

第59号

(令和2年4月1日)

○発行・事務所

作元しずお後援会
〒471-0832
豊田市丸山町10丁目5-1
カバハウス内 2F
TEL0565-24-1408



豊田市議会議員
作元 志津夫

常に危機意識を!

風かおる季節となりました。皆様におかれましてはご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃は、議員活動に対しご支援ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症(COVID19)は、日本国内はもとより全世界に拡大、経済面でも大きな影響が出ており、ワクチン開発や治療法の確立と緊急経済対策が求められます。豊田市議会としても令和2年3月議会で国への「新型コロナウイルス感染症対策」に対する意見書を提出しました。

引き続き、各種対策を関係機関と連携し取り組んで参ります。

令和2年度に向けた予算要望に対する、太田市長からの回答!

市民の皆さんの声を 新年度予算へ!!

詳細はこちらをご覧ください!



安全・安心なまちづくり

●災害時の飲料水の確保

既存施設の耐震化と飲料循環式耐震貯水槽を新たに設置。

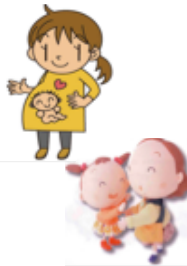


イメージ写真

●育児における職員の増員

児童虐待相談に対し「子ども家庭総合支援拠点」において、育児支援専門員を2名増員。

また、妊娠期から子育て期の支援のために「子育て世代包括支援センター」へ会計年度職員1名増員。



魅力あるまちづくり

●保育士業務の負担軽減策

保育業務支援システムの全園導入!

(令和3年度末完了予定)

※保育業務支援システムとは…

園児の個人情報等を電子化し、登園管理等を一括管理するシステム



保育システムとは?

●11月の世界ラリー選手権!!

国内外から多くの来訪者が見込まれます。ラグビーワールドカップの経験を活かし、みんなで盛り上げましょう!



発展するまちづくり

●中小企業における人材育成支援

「ものづくりミライ塾」「製造技術者育成プログラム」を通じ、中小企業でもAI・IOTを活用した自社の生産性向上を推進できる人材育成を支援。



育成の状況!

●定住促進に向けた取組

若林駅・上豊田駅・矢草駅周辺の宅地開発を実施。事業期間短縮のため業務代行方式を活用。

※公共に代わって民間業者が実施!



つくラッセルとは?

●中山間地域の定住対策

都心部に出なくても働ける環境整備、旭地区の「つくラッセル」でのテレワーク・サテライトオフィスを含めた新たな雇用創出の手法を検討。



●「豊田市つながる社会実証推進協議会」の取組

AI・IOT及びビックデータを活用した実証事業の確立による過疎等の地域課題の解決に努め、「未来都市とよたビジョン」の実現に努める。



歩道の改修

(陥没と繁茂への対応)

豊田市深見町の市道藤岡深見田茂平線で、歩道の陥没と繁茂に対するくらしの相談を受け、早速、豊田市建設部道路維持管理課へ依頼し対応して頂きました。
お気軽にご相談ください!

○改修前 -----> ○改修後



令和2年 3月 議会の主な内容

令和2年度予算について

1) 予算規模:1,826億円(平成30年度比-17億円)

- 普通建設事業費(投資的経費)
381億円(令和元年繰越含め418億円)豊田地域医療センター再整備事業、小・中・特別支援学校無線LAN再整備事業、上郷スマートIC整備事業等

2) 将来の歳入規模縮小を見据えたソフトランディング

- 基金の活用として特定目的基金91億円、急激な市税収入の減額対応として、財政調整基金を77億円(基金残高660億円)借入は、借入償還額を超えない75億円(市債残額561億円)

3) 歳入確保・歳出削減への取組

- 積極的な歳入確保の取組29.5億円/事務・事業の見直しによる歳出削減1.1億円
歳入：国庫補助金等の活用、私有財産の売却、ふるさと寄付金等
歳出：補助金やリース契約の見直し等

将来のまちづくりを進めるとともに、少子高齢化や自然災害への対応など、市民の安全・安心を守る予算



主な事業

「すくすく」「ゆうゆう」「わくわく」「いきいき」「こつこつ」のまちづくり

■「すくすく」育つまち、とよた。

- 産前産後の子育て支援/こども園における「おもつ回収」/小・中学校等のICT環境整備
- (仮)豊田市博物館の整備/鞍ヶ池公園キャンプフィールド整備/中央公園第二期整備

■「ゆうゆう」暮らせるまち、とよた。

- 名鉄三河線若林駅付近の高架化/空き家等対策/山村地域の等への移住・定住施策
- テナント店舗等木質化モデル創出事業/新製品開発やスタートアップ支援

■「わくわく」楽しいまち、とよた。

- ラリーを生かしたまちづくり/2020年国際紙フォーラム/SDGs国際会議

■「いきいき」活躍できるまち、とよた。

- シニア層の活躍支援/スポーツボランティアの推進/藤岡南交流館増築

■「こつこつ」備えるまち、とよた。

- マイタイムラインの作成支援/災害時の電力確保/後付け安全運転支援装置への補助
- 新技術(AI、RPA、IoT等)の活用/歩行者保護モデルカー活動/農業用施設の防災対策



自転車の安全で快適な利用の促進に関する条例

本条例では「全年代におけるヘルメット着用」「自転車損害賠償保険等の加入促進」等、自転車の安全利用による市民が安心して暮らせるまちの実現を目指しています。



子ども医療費助成の対象を高校生・大学生まで拡充

子ども医療費助成の対象を拡充し、高校生・大学生等の入院費自己負担についても助成の対象とし、学生の経済的負担の軽減を図ります。

